

(第2号様式)

美来工科第2344号  
令和3年3月10日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立美来工科高等学校  
校長 名幸 哲  
(公印省略)

### 令和2年度県立学校学校評議員について(報告)

令和3年1月6日付け教県第1486号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況
第1回	令和2年7月31日	本校 大会議室	4名/5名中
第2回	令和2年12月16日	本校 大会議室	4名/5名中
第3回	令和3年3月10日	本校 大会議室	4名/5名中

#### 2 学校評議員に求めた事項

- ①学校経営方針および本年度の重点努力目標に関する説明と意見聴取
- ②コロナ禍における学校の現状と感染症拡大防止対策についての説明と意見聴取
- ③教務部による各学期の活動状況報告、成績、出席状況に関する説明と意見聴取
- ④進路指導部による各学期の進路の内定および取組状況に関する説明と意見聴取
- ⑤生徒指導部による指導の現状と課題、今後の対応についての説明と意見聴取
- ⑥教育相談係・特別支援コーディネーターによる学年、男女別の相談件数とその内容についての説明と意見聴取
- ⑦養護教諭による保健室の利用状況の説明と今後の課題と対応についての説明と意見聴取
- ⑧生徒の活躍についての資料提供と説明に関する意見聴取
- ⑨学年末学校評価アンケート結果の報告と意見聴取。評議員としてのアンケートへの回答依頼

#### 3 学校評議員の意見

- ①コロナ禍における休校期間中において学校のリモート授業体制および感染防止策と生徒のケアの充実
- ②インターンシップが中止となったが、必要だと思う。次年度も含めてぜひ実施に向けての検討要望
- ③校外の公園等で集まっている生徒を見かける。どのように対応策についての情報交換
- ④進路決定率が高さに対する評価と未定者への今後の対応について。マナー講座の重要性と実施要望
- ⑤遅刻ゼロ週間の効果や生徒のスマホの使用実態について意見交換
- ⑥退学者の実態と特別支援教育支援員の活用促進と充実への要望
- ⑦女生徒の入学者の増加とものづくりや資格取得での躍進について情報交換
- ⑧早朝講座や教育相談に関する職員の負担増への配慮と激励のお言葉があった

#### 4 学校運営に反映した事項

魅力ある学校づくりとして学習環境はもちろんだが、今年はコロナ禍の中、各種行事が中止または実施方法を変更を余儀なくされた。体育館に全生徒が集まることも出来ず、生徒に対して直接伝えたいことが出来ないことが非常に辛い状況が続いた。生徒の伝達表彰についてもグラウンドでの実施や初めてのオンライン実施を駆使するなど自己肯定感を高める教育実践の視点から全職員で工夫し行った。進路については予想以上に順調に推移し、3月上旬時点で内定率93%を越えたことについては生徒の頑張り、保護者の協力と連携、進路指導部を中心とする全職員での対応の賜物であり感謝したい

#### 5 課題その他

生徒指導に関する課題のほとんどが1年生であった。入学後の各種行事や全体集会が出来ない状況下、高校生としての意識の低さが課題と感じる。その中において学年集会や学科集会をより充実させながら対応してきた。今後も効果的かつ粘り強く対応する必要がある。